

手動設定器

形Q406B1P/2S

■ 概 要

形Q406B1P/2Sは135Ωポテンショメータ1個を内蔵した遠隔設定器で 形M904E,M9185Aなどバラシニングリレー内蔵形のモジュトロールモータの遠隔操作に使用されます。

設定ノブを回すことによりモジュトロールモータと組み合わせた弁またはダンパを希望の開度に調節できます。



形Q406B1P 表面形

■ 仕 様

項 目	仕 様
形番	Q406B2S …… 露出形 Q406B1P …… 表面形
目盛範囲	0～100%
目盛板	露出形：白色地に黒色目盛 表面形：透明アクリル板に黒色目盛
ポテンションメータの抵抗値	135Ω
外形寸法	露出形：図1参照 表面形：図2参照
塗装	露出形：カバー：グレイエナメル 設定ノブ：黒色 表面形：設定ノブ：黒色
付属部品	露出形のみ 取付部品(N-3051) (1) 十字穴付なべ小ねじ M5×10(3個) (2) ナット(3個、上記なべ小ねじ用) (3) ばね座金(3個、上記なべ小ねじ用)

安全上の注意

ご使用前に本説明書をよくお読みのうえ、仕様範囲内で使用目的を守って、正しくお使いください。
お読みになったあとは、本説明書をいつでも見られる所に必ず保管し、必要に応じ再読してください。

使用上の制限、お願い

本製品は、一般機器での使用を前提に、開発・設計・製造されています。

本製品の働きが直接人命にかかわる用途および、原子力用途における放射線管理区域内では、使用しないでください。

特に ・ 人体保護を目的とした安全装置 ・ 輸送機器の直接制御(走行停止など) ・ 航空機 ・ 宇宙機器 など、安全性が必要とされる用途に使用する場合は、フェールセーフ設計、冗長設計および定期点検の実施など、システム・機器全体の安全に配慮した上で、ご使用ください。

システム設計・アプリケーション設計・使用方法・用途などについては、弊社担当者にお問い合わせください。
なお、お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

△ 注 意

- ❗ • 本製品は仕様に記載された使用条件(温度、湿度、電圧、振動、衝撃、取付方向、雰囲気など)の範囲内で使用してください。
火災や故障の原因となる恐れがあります。
- ❗ • 本製品は仕様に定められた定格の範囲で使用してください。
守らないと故障の原因となる恐れがあります。
- ❗ • 取り付けや結線は、安全のため、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。
- ❗ • 配線については、内線規程、電気設備技術基準に従って施工してください。
- ❗ • 結線は、電源の供給元を切った状態で行ってください。故障の原因となることがあります。
- ❗ • 端子台に接続する電線の末端には、絶縁被覆付きの圧着端子を使用してください。
絶縁被覆がないと、短絡や感電する恐れがあります。
- ❗ • 端子ねじは確実に締めてください。
締め付けが不完全だと誤動作の原因となることがあります。
- 🚫 • 本製品を分解しないでください。
故障したり感電する恐れがあります。
- ❗ • 本製品が不要になったときは、産業廃棄物として各地方自治体の条例に従って適切に処理してください。
また、本製品の一部または全部を再利用しないでください。

■外形寸法

●露出形

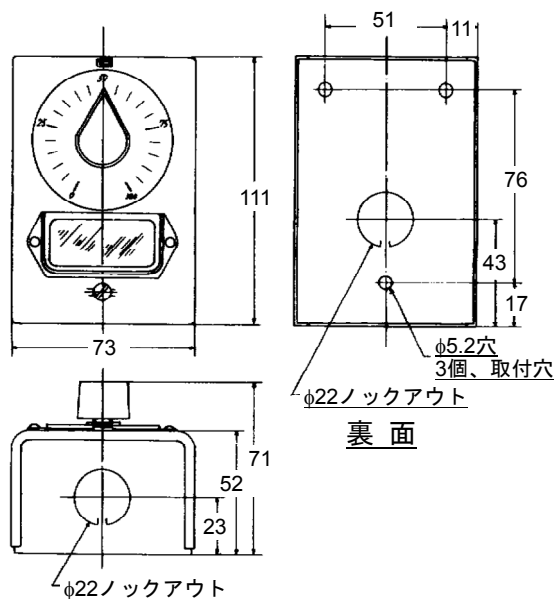


図1 露出形外形寸法図 (mm)

●表面形

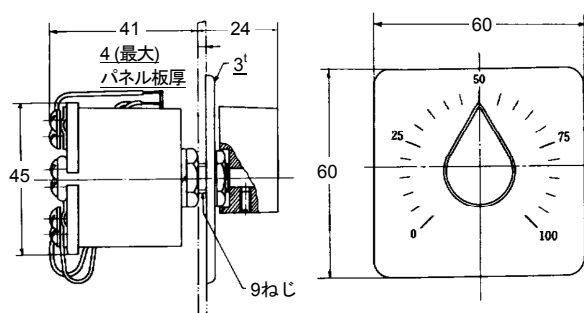


図2 表面形外形寸法図 (mm)

■取付

●露出形

取付面に取付穴(3個)を設け、カバーを取り外し、ケースを付属の取付部品で取り付けます。

●表面形

- まず、パネル面に直径10mmの穴をあけます。
- ポテンショメータのシャフトにあるナット(1個)を取り外してからシャフトをパネル内側から取付穴に通します。つぎに、目盛板と本体をパネル面に固定します。
- つぎに、設定ノブをシャフトに取り付けます。
 - 端子“R”、“W”間と端子“R”、“B”間の抵抗値をテストにて測定し、シャフトを回してそれぞれの値が等しくなるようにします。
 - シャフトが回らないように注意しながら、目盛範囲の中央目盛(50%)を指示するように、設定ノブをシャフトにはめ、止ねじを締めてシャフトに固定します。

設定ノブの取り付けは上記のようにテストを用いて行いますが、もし、テストがない場合は設定ノブ指示と目盛りの関係が図3になるように設定ノブを取り付けます。

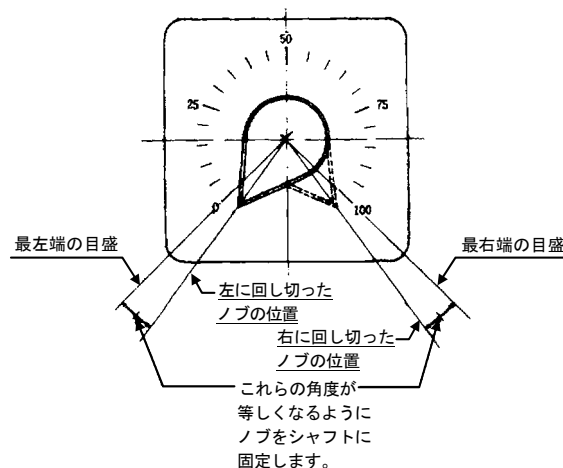


図3 目盛と設定ノブの位置の関係

■ 結 線

- (1) 形M904E, M9185Aモジュトロールモータの遠隔設定を行う場合の結線を図4に示します。
- (2) ダンパなどの最小開度用として用いる場合の結線を図5に示します。最小開度範囲は0～50%です。

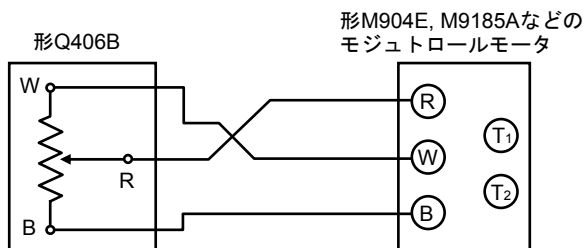


図4 モジュトロールモータの遠隔設定を行う場合の結線例

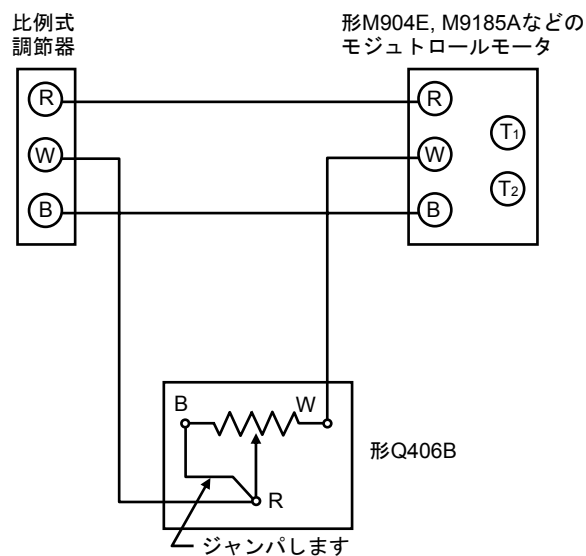


図5 最小開度用として用いる場合の結線例

azbil

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー

<http://www.azbil.com/jp/>

[ご注意] この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ・ご相談窓口:ビルシステムカンパニー コールセンター

0120-261023

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:30

土・日・祝祭日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日は除きます。

ご用命は、下記または弊社事業所までお願いします。